

## 倉吉市障がい者プランの策定に伴うパブリックコメントの結果について

この度、「倉吉市障がい者プラン」を策定するにあたり、広く皆様のご意見を参考にするため、パブリックコメントを実施しましたので、その結果を公表します。

### 1. パブリックコメント実施の概要

- (1) 募集期間 令和6年1月10日(水)～令和6年1月31日(水)
- (2) 募集方法 持参、郵送、FAX 又は電子メールにより提出  
※資料は市公式サイトに掲載のほか、紙媒体の資料を福祉課、図書館、関金支所、市社協、各地区コミュニティセンターに配架
- (3) 応募数 1件(6項目)

### 2. パブリックコメントの内容と意見に対する回答

No.	意見(要旨)	意見に対する回答
1	5 基本的な方向性 (2) 障がいのある人の自己決定の尊重及び意思決定の支援 記載内容を当事者の立場での記述にしてはどうか。(P7)	意見のとおり、当事者の立場での表現に修正します。  修正案) (2) 障がいのある人の自己決定の尊重及び意思決定の支援 障害者権利条約における「インクルージョン」を推進する観点から、障がいのある人が、必要な支援を受けながら自らの決定に基づき、地域や社会に参加する主体となるよう、障がいのある人やその家族等の関係者の意見を聴きながら、施策の検討、策定、実施にあたります。
2	5 基本的な方向性 (5) バリアフリー化の推進と情報アクセシビリティの向上 「(略)…社会のバリアフリー化を推進し、アクセシビリティ(注1)の向上を図ります。」とあるが、「情報アクセシビリティ」ではないか。	意見のとおり脱字ですので修正します。  修正案) (5) バリアフリー化の推進と情報アクセシビリティの向上 「…社会のバリアフリー化を推進し、情報アクセシビリティ(注1)の向上を図ります。」
3	3 分野別施策の展開	意見のとおり、ペアレントメンター鳥取

	<p>(1) 生活支援</p> <p>P22にペアレントメンターの注釈があるが、ペアレントメンターは養成研修を受けた保護者を指すものとして記載してほしい。「鳥取県自閉症協会ペアレントメンター鳥取」のホームページに記載があるような表現としてほしい。</p>	<p>の定義する内容に修正します。</p> <p>修正案)</p> <p>(注1) ペアレントメンター：発達の気になる子どもを育てた経験を活かして、他の保護者のよき相談相手となり、悩みの共感や助言等ができる者として研修を修了した先輩保護者たち</p>
4	<p>4 成果目標</p> <p>(6) 発達障がい者等に関する支援</p> <p>ペアレントメンターやピアサポート活動などの支援の充実を図るとあるが、市が実施するペアレントメンターへの支援とはどのようなものか。P22には「ペアレントメンターの活用... (略)」とあるが、P62はメンターの支援の充実というように記載されており、整合性がとれていない。</p>	<p>意見のとおり、「ペアレントメンターの活用」にあった記載に修正します。</p> <p>修正案)</p> <p>ペアレントトレーニングなどの支援プログラムを実施することで、保護者が身近に支援を受けることができる体制づくりを行います。また、保護者に対するペアレントメンターの活用、ペアレントプログラムやペアレントトレーニングの推進、ピアサポートの充実を図ります。</p>
5	<p>4 成果目標</p> <p>(6) 発達障がい者等に関する支援</p> <p>目標達成の取組の中の「周知・啓発」に「ペアレントプログラム等の支援プログラム等の講習の周知、啓発を行うことで受講者数の増加に努める... (略)」とあるが、ペアレントトレーニングが実施できる人を増やすためか。表現がわかりにくい。</p>	<p>取組の目的は「ペアレントトレーニングなどの支援プログラムを実施することで、保護者が身近に支援を受けることができる体制づくりを行う」もので、目標として、支援プログラム等の受講者数及び実施者数を一定数確保することとしています。また、保護者の身近な支援の施策として、ペアレントメンターの活用や、ピアサポートの充実などがあります。</p> <p>意見のとおり、支援プログラム等の受講者数及び実施者数を一定数確保するという目標に対する取組であることがわかるように修正します。</p> <p>修正案)</p> <p>①周知・啓発等</p> <p>県が実施するペアレントメンター養成研</p>

		修の周知、啓発を行うことで、受講者数の増加に努めます。
6	4 成果目標 (6) 発達障がい者等に関する支援 目標の中に「ピアサポート活動の参加者数」あるが、これは当事者の数か。 また、ピアサポート活動はどこがしているのか。	「ピアサポート活動の参加者数」は当事者の人数です。また、ピアサポート活動は本市が相談支援事業を委託している事業所において、定期的に当事者同士が交流する場を提供しています。